



We Love 8mm!

8mmフィルムの魅力!

8ミリフィルムの音を求めて

フィルムとは何でできているかご存じですか。最近ではトリアセテートかポリエスチルで作られたベース部分と、銀塩粒子がゼラチンと混じり合った乳剤部分の2層からできています。だから何だ！と言われそうですが、つまり、ビデオの真っ黒い磁気テープとは違うということです。今はデジタル時代なので、映画はすべて真っ黒いテープで作られていると思っている人もいるかもしれません。

こんな時代の流れのなかで、映画関係者は「近い将来フィルムはなくなるだろう」と語り合ったりしています。8ミリフィルムなどを考えれば、すでにカメラ機の生産は中止。もしフィルムまでがなくなれば「カタカタカタ…」と鳴る、あの撮影の音も今のうちしか聴くことができなくなってしまう……。だから今のうちに聴いておこう！ 次の世代に自慢するためにも。

ってなわけで、今号は懐かしい8ミリフィルムの特集です。とはいえ、編集部には8ミリカメラなど触ったことのない世代ばかり。それではイカンとカメラをかき集めて、まずは撮影大会を実施！ さてその感想は……。



◆快晴の日曜日、昼下がりの公園で8ミリカメラ撮影を初体験。撮影者にしか聞こえないようなカメラの回る音がカタカタと耳に心地よい。公園で遊ぶ子供達にカメラを向けると、恥ずかしそうにピースサインをしてみせた。はじめて見る8ミリカメラに興味津々な様子で「将来は絶対サッカー選手になる」と夢を語ってくれた。今回はただカメラを回してみただけだったけど、なんか凄く楽しい気分にさせられた、そんな魅力が8ミリカメラにはあるんだと思う。（ノムラ）



今回
使用

フジカZ800

シングル高級機。巻き戻し、フェードイン・アウト、オーバーラップもおまかせ！



今回
使用

フジカP2

シングル小型普及機。小さくて軽い。持ち運びも楽々。



今回
使用

フジクロームR25N

シングル8のフィルム。昼間、外の光で撮影するときはコレ。ちなみに屋内や夜に撮影するときはRT200Nを使おう。3分20秒の撮影が可能。

CINE VIS 8&16 シネヴィスに行ってきた！

現在、8ミリカメラの製造は行われていません。つまり、8ミリカメラを手に入れるには中古品を探すことになるのですが、さてさて、どこで手に入れればよいのやら……。そんなあなたにとっておきのショップをご紹介します。

今回は川崎にある8ミリ、16ミリの小型映画機材販売を行っている「CINE VIS8&16」を突撃取材！メンテナンスやテレシネ（フィルムからデジタルに変換すること）から作品制作サポートまで、小型映画制作者の強い味方です。

出迎えてくれたのは、さわやかな兄貴！といった雰囲気の北氏。

「ここにある機材はどのくらいあるんですか」（玄関から所狭しと並ぶ機材に圧倒されながら）「うーん、2000ぐらいかな」2000!? もともと自身のコレクションとして収集していたものらしい。「売れ筋のものはどういうものですか」「シングル8だと、高性能のZC1000などZシリーズ。キャノンも人気があるね。あとはエルモ8Sとか。スーパー8だと、やはりキャノン814、1014とかニコン、ミノルタの辺り。やはりレンズが良いので、レンズメーカーのものを選ぶのが良いと思うよ」そしてフィルムの成り立ちから、メーカーごとの色味の違い、（コダックとフジでは全く違うのだそうだ）、撮影の仕方（かなり論理的）、映画の作り方まで、親切丁寧にお話いただきました。その豊富な知識に脱帽。

「DV（デジタルビデオ）がいくら頑張っても、その画素数は5～600万画像。対してフィルムは2000万画素といわれている。色表現、立体感、どれをとってもやはりフィルムは魅力的。人間の目が元来アナログな以上、アナログなものがやはり良いんじゃないかなと思う。どんなきっかけでもいいから、若い人たちにやってみて欲しいと思います」

根底にあるのはフィルムへの熱い思い。映画作りを目指す人、必聴です！ 北さん、ありがとうございました！

※お店の情報は9ページです。



フジカZXM300

同時録音が可能だったシリーズ（現在では同録用フィルムがないので、今ではサイレント機と変わらない……）。シングル8用。



キャノン514XL

高性能かつ超コンパクトな5倍ズーム機。暗さにも強い。スーパー8用。